

58 びっくりパイプ



扱う自然事象	空気
材料	紙コップ1個、ビニール袋（薄手のもの）1枚、曲がるストロー（直径6mm）1本
用具	きり、セロハンテープ、ビニールテープ、はさみ
つくり方	(1) 紙コップに穴をあける。 (2) 曲がるストローの先にビニール袋をかぶせてセロハンテープをしっかりと巻きつける。 (3) 紙コップの穴にストローをさし込み、ビニールテープで固定する。
遊び方	息を吹き込んで、ビニール袋を膨らませて遊ぶ。

材料の手に入りやすさ 易

つくりやすさ 易

製作時の工夫

- ・材料を変える。（ゼリーの容器、フィルムケースなど）
- ・ビニール袋の大きさや形を変える。
- ・ストローの太さを変える。

遊び方の工夫

- ・息を吹き込んだり、吸ったりして遊ぶ。
- ・息の速さを変える。
- ・一息でどこまで膨らませるか、友達と比べて遊ぶ。

予想される子どもの気付き

- ・息を入れると袋がむくむくふくらむよ。
- ・息を吸い込むと、袋がしぼんだよ。
- ・袋の中に、水の粒が付いたよ。
- ・大きな袋を膨らますには、たくさんの空気がいるから大変だよ。
- ・強く息を吹き込むと、勢いよくふくらむよ。
- ・空気がもれないように、セロハンテープをしっかりと巻かないといけないよ。

製作時間の目安 10分

参考文献

- 1) 竹井史,『作品展・親子イベントのイメージが膨らむ！製作あそび百科―保育者の援助に役立つポイントメモつき―』, ひかりのくに, 2006年, p.83